

昭和28年紀州大水害70年シンポジウム

紀州大水害から70年 流域治水への挑戦 ～激甚化する気象災害に備える～



日高川と天田橋の被災状況(現 御坊市)
出典：和歌山県水害記録写真集(1953年)

令和5年7月で、昭和28年の紀州大水害から70年を迎えるにあたり、歴史的な水災害が残した教訓からの学びをとおして激甚化する気象災害に備える必要があります。

今回、地域住民を交えて**流域治水の重要性や大切さについて考える**ことにより、今後の水災害に対する地域防災力の向上を図ることを目的としてシンポジウムを開催します。

流域治水は、水災害の激甚化・頻発化等を踏まえ、流域に関わるあらゆる関係者が協働して水災害対策を行います。

基調講演

『近年の気候変動による
水災害の激甚化と備えについて』
京都大学 名誉教授 藤田 正治 氏

日時 令和5年6月10日(土)
13:00 ～ 15:30 (受付開始 12:00～)

会場 日高川交流センター
和歌山県日高郡日高川町高津尾718-3



主催 和歌山県、日高川町
後援 和歌山県河川協会、全国治水砂防協会和歌山県支部
(予定) 近畿地方整備局、和歌山地方気象台
大規模土砂災害対策技術センター
和歌山県砂防ボランティア協会



美山村弥谷の山津波(現 日高川町)
出典：美山村史通史編下巻

※会場には手話通訳者及び要約筆記者を配置します。

プログラム

- 12:00 ■開場/受付開始
- 13:00 ■開会挨拶
- 13:10 ■基調講演
『近年の気候変動による水災害の激甚化と備えについて』
京都大学 名誉教授 藤田 正治 氏
- 14:10 (休憩10分)
- 14:20 ■講演
『流域治水について』 近畿地方整備局
- 14:40 ■流域治水への取り組み事例
日高川町
和歌山県
和歌山地方気象台
- 15:25 ■閉会挨拶

申込方法

氏名等をEメール又は電話でお伝えいただくか、下記申込書にご記入いただき、FAXで送付ください。

申込締切：6月6日(火)

◇申込み／お問合わせ

和歌山県 県土整備部 河川・下水道局 砂防課 〒640-8585 和歌山市小松原通1-1
TEL 073-441-3171 FAX 073-441-3173 E-mail : e0806001@pref.wakayama.lg.jp

参加申込書

代表者 ふりがな 氏 名 連絡先(電話番号等)

※代表者の連絡先は、気象警報発表等による中止等の連絡に利用させていただきます。

| 氏 名 | ふりがな | 備 考 |
|-----|------|-----|
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |